

**製品名: リン酸化STAT3 (Tyr705) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00825**

研究使用のみ

**概要**

|        |   |
|--------|---|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ   |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP                                    |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット  |
| 標識     | 非共役   |
| 修飾     | リン酸化  |
| アイソタイプ | IgG   |
| クローン性  | ポリクローナル   |
| 形態     | 液体  |
| 濃度     | 1mg/ml  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。          |
| 輸送     | 氷袋  |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製     | アフィニティー精製   |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:20-1:50 |
| 分子量  | Calculated MW: 88 kDa; Observed MW: 88 kDa   |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | STAT3  |
| 別名           | STAT3; APRF; Signal transducer and activator of transcription 3; Acute-phase response factor |
| 遺伝子 ID       | 6774   |
| SwissProt ID | P40763   |
| 免疫原          | 抗血清は、ヒト STAT3 の Tyr705 のリン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 672-721                             |

**背景**

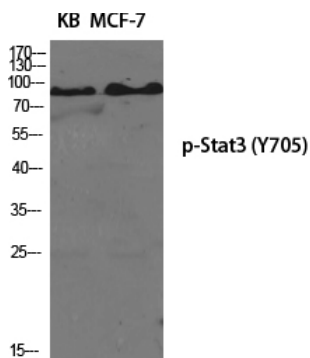
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、STAT タンパク質ファミリーのメンバーです。サイトカインや成長因子に応答し

て、STATファミリーのメンバーは受容体関連キナーゼによってリン酸化され、その後ホモ二量体またはヘテロ二量体を形成して細胞核に移行し、そこで転写活性化因子として作用します。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



Phospho-STAT3 (Tyr705) 抗体を使用した、さまざまな溶解物中の Phospho-STAT3 (Tyr705) のウエスタンブロット分析。